

# 公社債・エクイティ市場の動向について

(2022 年度第 4 四半期：2023 年 1 月～3 月)

2023 年 4 月

日本証券業協会

市場統計業務室

## ( 目 次 )

1. 公社債発行市場の動向について .....	1
(1) 公社債の発行額の状況 .....	1
(2) 国債の発行額の状況 .....	2
(3) 国債以外の発行額の状況 .....	3
2. 公社債流通市場の動向について .....	4
(1) 公社債店頭売買高 .....	4
(2) 債券レポ取引（現先・現担取引残高） .....	13
3. エクイティファイナンスの動向について .....	14
(1) 全国上場会社の公募増資等の状況 .....	14
(2) 全国上場会社の売出しの状況 .....	17

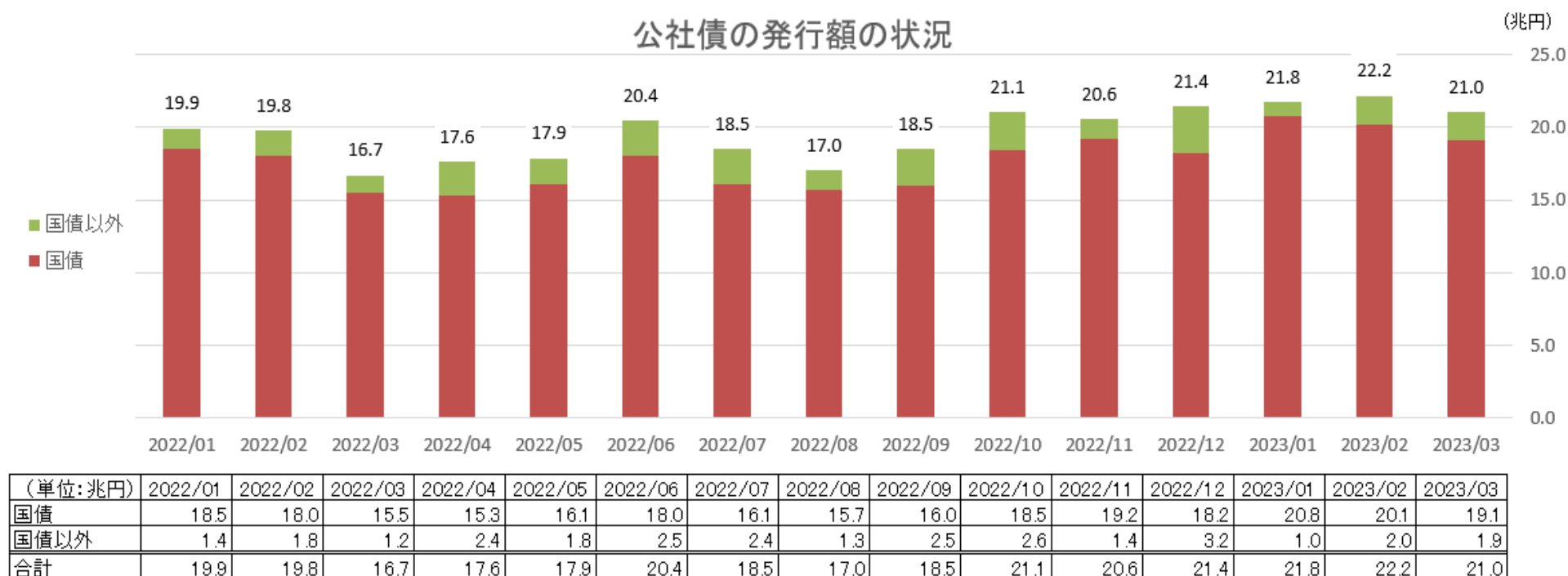
## 1. 公社債発行市場の動向について

### (1) 公社債の発行額の状況

2022 年度第 4 四半期（2023 年 1 月～ 3 月）における公社債の発行額のうち、国債については、2022 年度 2 次補正予算編成に伴い、23 年 1 月以降の発行額が合計で 4 兆 5,000 億円増額された。

一方で、社債については、日本銀行の YCC（イールドカーブ・コントロール）政策により生じた市場金利のゆがみなどにより長期債（10 年債）を中心に起債環境の厳しい状況が続いていたが、年度末にかけて需給関係が改善したことなどを受けて、社債発行額は 1 兆円台を回復した。

このような状況を受けて、第 4 四半期においては、合計金額ベースの発行額が 65 兆円となり、前年同期（2022 年 1 月～ 3 月：56.4 兆円）から約 8.6 兆円増加した。



(注1)「発行額」については、国内で発行された公募の公社債の発行額を集計対象としている。

(注2) 単位未満の金額については、原則として四捨五入しているため、合計の金額と内訳の計が一致しない場合がある。

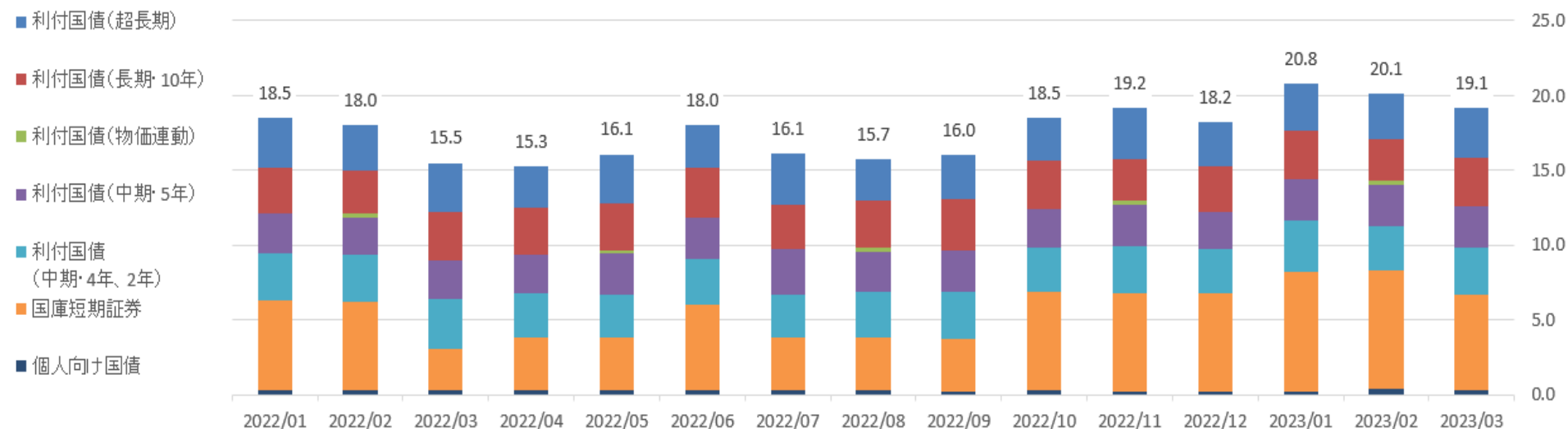
## (2) 国債の発行額の状況

2022 年度第 4 四半期（2023 年 1 月～3 月）の国債発行額は、2022 年度 2 次補正予算編成に伴う国債発行計画見直しにより、2 年利付債が 23 年 1 月債から 1 回当たり 1,000 億円増発され、月次発行額が 2 兆 9,000 億円となったほか、短期国債（6 カ月物の国庫短期証券）が追加で 4 兆 2,000 億円増発された。

このような補正予算に伴う国債増発もあり、2022 年度第 4 四半期の国債発行額は、前年同月比で各月 2.1～3.6 兆円の増額となった。

国債の発行額の状況

(兆円)



(単位: 兆円)	2022/01	2022/02	2022/03	2022/04	2022/05	2022/06	2022/07	2022/08	2022/09	2022/10	2022/11	2022/12	2023/01	2023/02	2023/03
利付国債(超長期)	3.3	3.0	3.2	2.8	3.3	2.9	3.4	2.8	2.9	2.8	3.4	3.0	3.2	3.1	3.3
利付国債(長期・10年)	3.1	2.9	3.3	3.1	3.1	3.3	3.0	3.1	3.4	3.3	2.8	3.0	3.2	2.8	3.2
利付国債(物価連動)	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.3	0.0
利付国債(中期・5年)	2.6	2.5	2.6	2.6	2.7	2.7	3.0	2.7	2.7	2.5	2.8	2.5	2.8	2.8	2.8
利付国債(中期・4年・2年)	3.2	3.2	3.2	2.9	2.9	3.1	2.9	3.0	3.2	3.0	3.1	3.0	3.4	3.0	3.1
国庫短期証券	6.0	5.9	2.8	3.5	3.5	5.7	3.5	3.5	3.5	6.6	6.6	6.6	8.0	7.9	6.4
個人向け国債	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2	0.4	0.3
合計	18.5	18.0	15.5	15.3	16.1	18.0	16.1	15.7	16.0	18.5	19.2	18.2	20.8	20.1	19.1

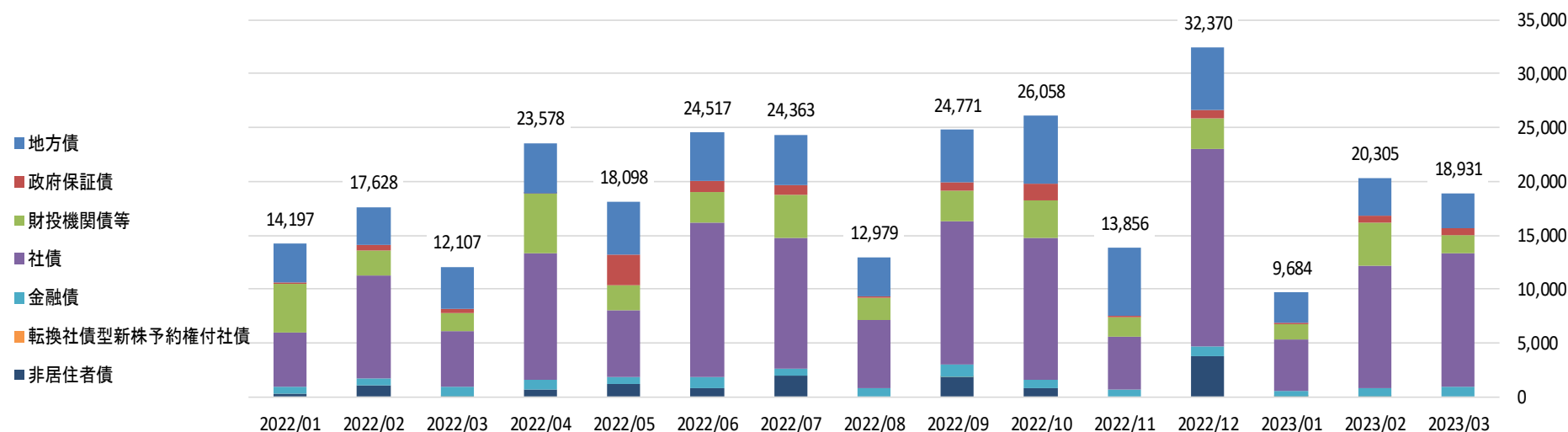
### (3) 国債以外の発行額の状況

2022 年度第 4 四半期（2023 年 1 月～3 月）の合計金額ベースの国債以外の発行額は 4.8 兆円と、第 3 四半期（10 月～12 月）の 7.2 兆円から 2.4 兆円程度の減額となった。

種類別の発行状況をみると、社債については、日本銀行による昨年 12 月の YCC（イールドカーブコントロール）の修正による金利のゆがみを受け、一時、中期債（3 年、5 年）の起債が中心となったが、年度末にかけて供給量の減少を背景として需給が改善したことにより、発行新型コロナウイルスの感染拡大により急速に資金調達ニーズが減退していた昨年同期の水準からは持ち直した。

（2021 年度第 4 四半期の社債の発行額合計：19,730 億円、2022 年度第 4 四半期の社債の発行額合計：28,576 億円）

国債以外の発行額の状況



（単位：億円）	2022/01	2022/02	2022/03	2022/04	2022/05	2022/06	2022/07	2022/08	2022/09	2022/10	2022/11	2022/12	2023/01	2023/02	2023/03
地方債	3,560	3,550	3,942	4,630	4,945	4,520	4,711	3,700	4,866	6,266	6,330	5,730	2,850	3,490	3,232
政府保証債	100	450	342	100	2,800	950	900	100	800	1,600	100	800	100	600	631
財投機関債等	4,501	2,417	1,719	5,477	2,260	2,810	4,035	1,982	2,844	3,440	1,896	2,824	1,363	3,985	1,729
社債	5,070	9,482	5,179	11,751	6,186	14,360	12,091	6,341	13,259	13,189	4,816	18,379	4,760	11,425	12,391
金融債	667	604	885	919	757	1,067	675	856	1,111	721	714	862	596	801	948
転換社債型新株予約権付社債	0	0	40	0	0	0	0	0	15	0	0	0	15	4	0
非居住者債	300	1,125	0	701	1,151	810	1,951	0	1,876	842	0	3,775	0	0	0
合計	14,197	17,628	12,107	23,578	18,098	24,517	24,363	12,979	24,771	26,058	13,856	32,370	9,684	20,305	18,931

## 2. 公社債流通市場の動向について

### (1) 公社債店頭売買高

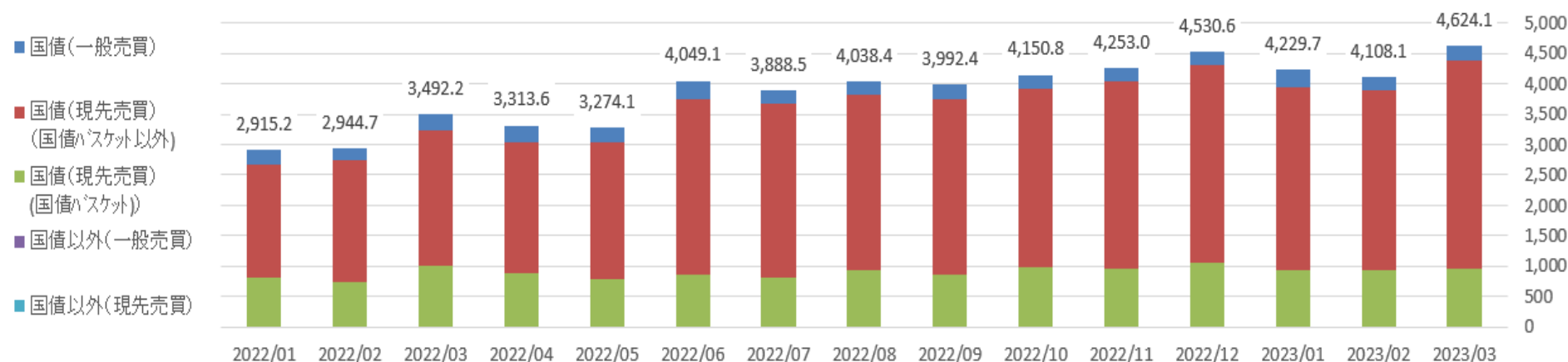
#### ① 公社債店頭売買高（国債・国債以外）の状況

2022年度第4四半期（2023年1月～3月）の公社債店頭売買高は、国債の現先売買を中心に活発に取引が行われ、第3四半期（10月～12月）に引き続き、各月とも4,100兆円超の売買高を維持し、前年同期（2022年1月～3月）と比較しても各月1,100兆円を超える売買高増となった（前年同月比ベースで、1月は1,314兆円、2月は1,163兆円、3月1,132兆円の増額）。

特に、2023年3月の売買高合計額は、4,624兆円と、現行様式での発表値として過去最高額を更新した。

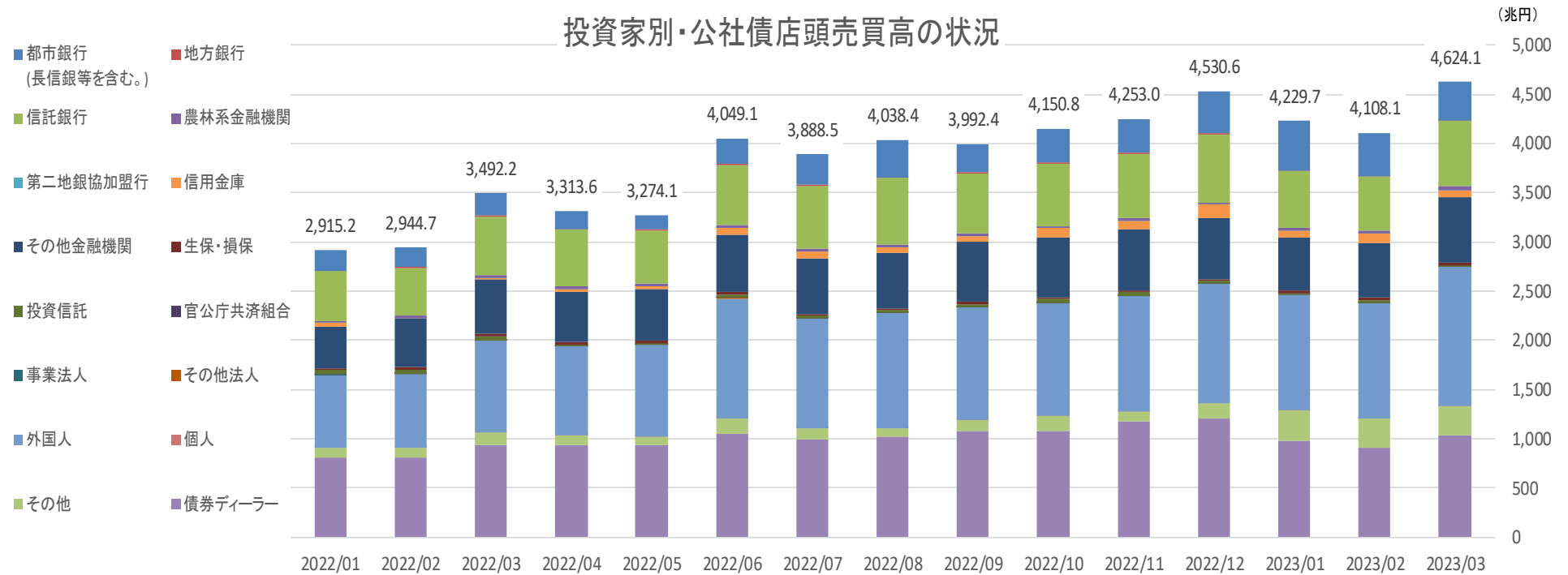
公社債店頭売買高の状況

(兆円)



(単位:兆円)	2022/01	2022/02	2022/03	2022/04	2022/05	2022/06	2022/07	2022/08	2022/09	2022/10	2022/11	2022/12	2023/01	2023/02	2023/03
国債(一般売買)	235.1	211.2	252.4	269.0	226.4	289.9	226.7	206.8	250.8	229.1	220.4	224.7	282.1	225.6	246.8
国債(現先売買) (国債ハズケツト以外)	1,869.7	1,996.1	2,233.6	2,150.9	2,251.6	2,901.7	2,842.0	2,892.5	2,880.5	2,947.8	3,073.4	3,247.2	3,025.6	2,947.4	3,419.3
国債(現先売買) (国債ハズケツト)	806.2	733.9	1,001.7	888.9	791.6	853.3	816.0	935.9	857.8	969.9	956.1	1,055.3	918.7	931.8	954.0
国債以外(一般売買)	3.2	2.7	3.2	3.3	3.1	3.3	2.5	2.5	2.4	2.7	2.2	2.5	2.3	3.0	3.3
国債以外(現先売買)	1.1	0.8	1.4	1.6	1.4	0.9	1.3	0.8	0.8	1.3	0.8	0.8	1.0	0.3	0.8
合計	2,915.2	2,944.7	3,492.2	3,313.6	3,274.1	4,049.1	3,888.5	4,038.4	3,992.4	4,150.8	4,253.0	4,530.6	4,229.7	4,108.1	4,624.1

# 投資家別・公社債店頭売買高の状況



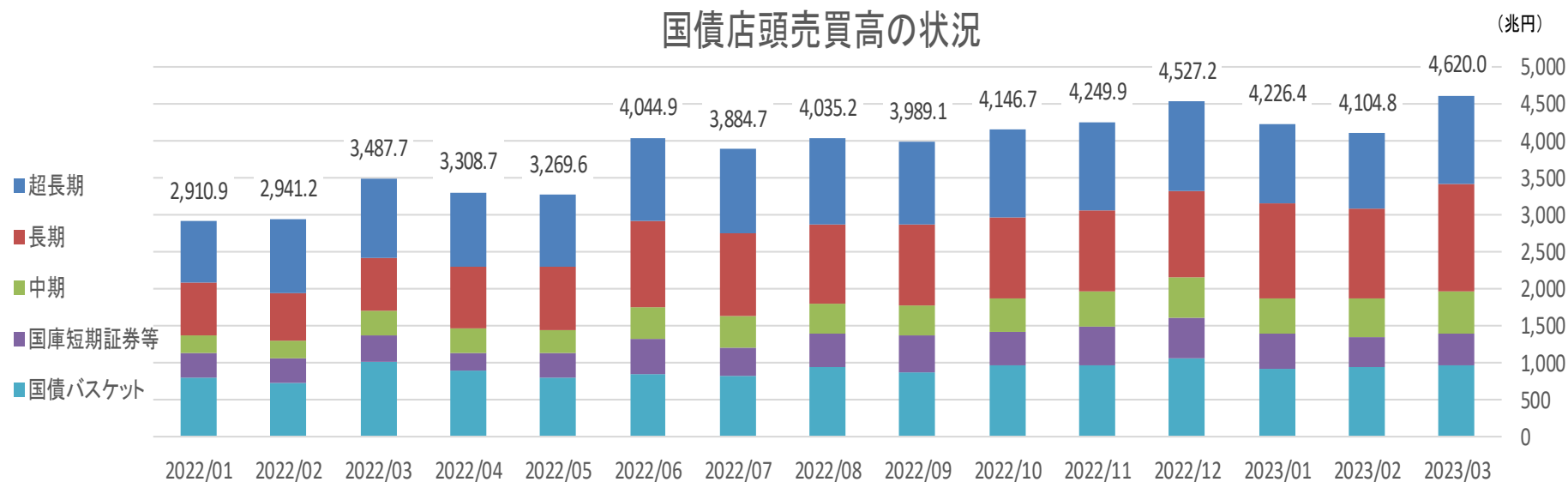
(単位: 兆円)	2022/01	2022/02	2022/03	2022/04	2022/05	2022/06	2022/07	2022/08	2022/09	2022/10	2022/11	2022/12	2023/01	2023/02	2023/03
都市銀行(長信銀等を含む。)	206.93	200.70	225.47	182.93	151.89	257.35	310.51	381.55	284.97	347.07	351.43	431.04	502.19	440.53	390.11
地方銀行	4.33	4.36	6.21	4.70	5.74	5.61	5.66	5.42	5.88	5.15	4.68	4.29	3.08	3.48	3.86
信託銀行	507.18	488.44	595.67	579.10	540.58	613.26	645.08	679.39	619.89	639.60	659.35	696.09	584.63	548.23	661.79
農林系金融機関	19.50	25.19	31.92	25.64	28.49	35.02	21.19	22.79	19.87	20.02	19.32	21.57	21.78	29.84	40.10
第二地銀協加盟行	0.31	0.25	0.27	0.30	0.19	0.21	0.19	0.16	0.26	0.11	0.13	0.10	0.22	0.10	0.31
信用金庫	32.16	1.47	6.36	27.07	22.07	70.03	67.61	55.90	66.39	100.11	86.54	131.92	75.84	98.63	75.76
その他金融機関	425.83	499.23	555.47	514.41	530.59	581.03	568.20	570.97	607.08	596.67	620.80	628.46	538.60	555.13	661.27
生保・損保	20.78	21.07	26.26	24.36	23.08	28.43	24.82	20.00	24.28	23.37	20.71	15.08	19.84	19.17	24.28
投資信託	46.58	42.25	41.60	15.49	19.30	27.97	14.25	26.16	30.10	34.66	33.10	25.85	21.14	28.39	24.81
官公庁共済組合	0.06	0.04	0.06	0.13	0.05	0.06	0.08	0.05	0.08	0.06	0.04	0.05	0.07	0.04	0.04
事業法人	1.16	0.90	1.27	1.09	0.93	0.99	0.86	0.86	0.87	0.97	0.85	0.95	0.35	0.24	0.86
その他法人	0.15	0.19	0.19	0.32	0.22	0.45	0.73	0.22	0.17	0.17	0.15	0.17	0.17	0.18	0.32
外国人	742.62	746.16	935.98	907.05	922.81	1,228.33	1,124.62	1,164.42	1,146.47	1,151.00	1,179.27	1,217.03	1,178.18	1,184.26	1,401.58
個人	0.05	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	0.02	0.03	0.02	0.03	0.02	0.05	0.02	0.03	0.03
その他	100.95	105.21	129.58	93.21	87.26	143.65	116.60	85.56	110.58	149.29	105.82	149.43	311.44	291.98	309.71
債券ディーラー	806.57	809.25	935.89	937.79	940.93	1,056.72	988.10	1,024.95	1,075.47	1,082.49	1,170.75	1,208.49	972.18	907.91	1,029.25
合計	2,915.2	2,944.7	3,492.2	3,313.6	3,274.1	4,049.1	3,888.5	4,038.4	3,992.4	4,150.8	4,253.0	4,530.6	4,229.7	4,108.1	4,624.1

## ② 国債店頭売買高の状況

2022年度第4四半期（2023年1月～3月）の国債店頭売買高は、外国人（海外投資家）を中心に売買が活発に行われた結果、第3四半期（10月～12月）に引き続き、各月ともに4,100兆円台を超える売買高を維持した。

特に、2023年3月の国債店頭売買高は、合計4,620兆円となり、現行様式での発表値として過去最高額を更新した（これまでの過去最高額は、2022年12月の4,527兆円）。

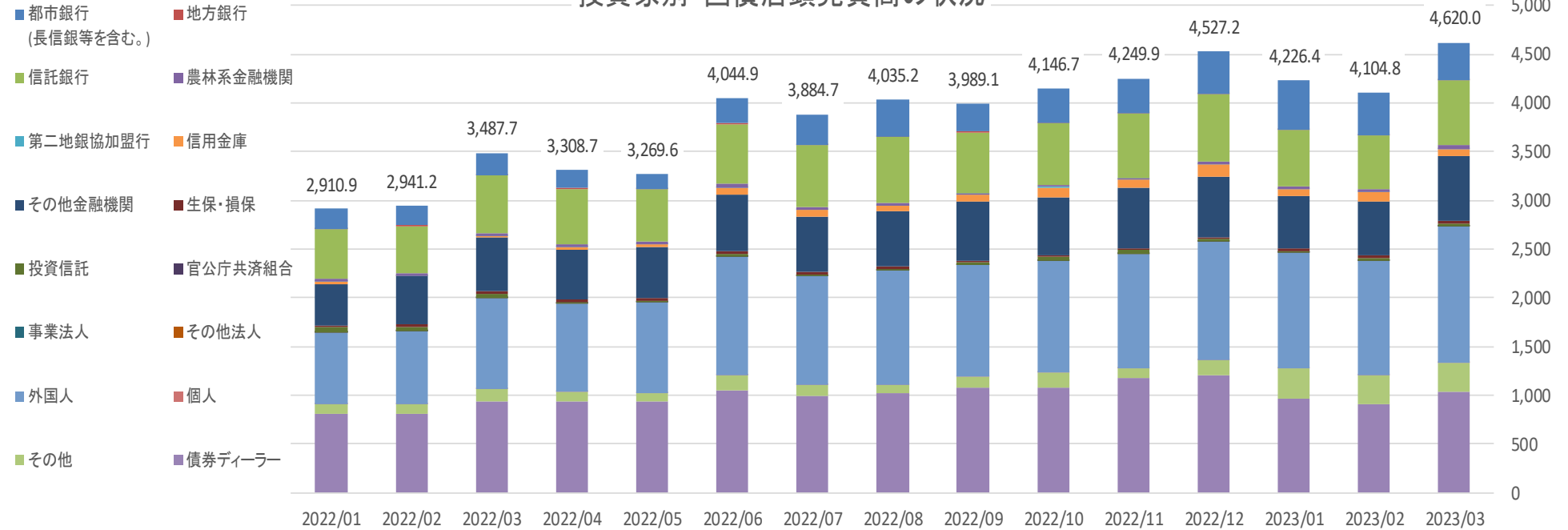
投資家区分別では、外国人の売買高が各月1,100兆円台を超え、特に、2023年3月については、1,400兆円を上回る1,401兆円となった。



（単位：兆円）	2022/01	2022/02	2022/03	2022/04	2022/05	2022/06	2022/07	2022/08	2022/09	2022/10	2022/11	2022/12	2023/01	2023/02	2023/03
超長期	817.7	996.1	1,063.5	1,013.5	979.4	1,129.7	1,122.4	1,161.7	1,125.2	1,173.4	1,182.0	1,207.1	1,060.4	1,017.9	1,192.4
長期	729.1	638.6	718.1	826.5	852.2	1,153.3	1,128.6	1,082.7	1,078.6	1,112.6	1,104.2	1,165.1	1,295.7	1,221.8	1,451.3
中期	231.6	248.5	339.2	328.5	314.6	437.5	431.8	408.9	421.8	439.3	470.5	550.9	465.8	511.3	581.8
国庫短期証券等	326.2	324.2	365.2	251.4	331.7	471.1	385.9	445.9	505.7	451.6	537.2	548.8	485.8	422.0	440.6
国債バスケット	806.2	733.9	1,001.7	888.9	791.6	853.3	816.0	935.9	857.8	969.9	956.1	1,055.3	918.7	931.8	954.0
合計	2,910.9	2,941.2	3,487.7	3,308.7	3,269.6	4,044.9	3,884.7	4,035.2	3,989.1	4,146.7	4,249.9	4,527.2	4,226.4	4,104.8	4,620.0



# 投資家別・国債店頭売買高の状況

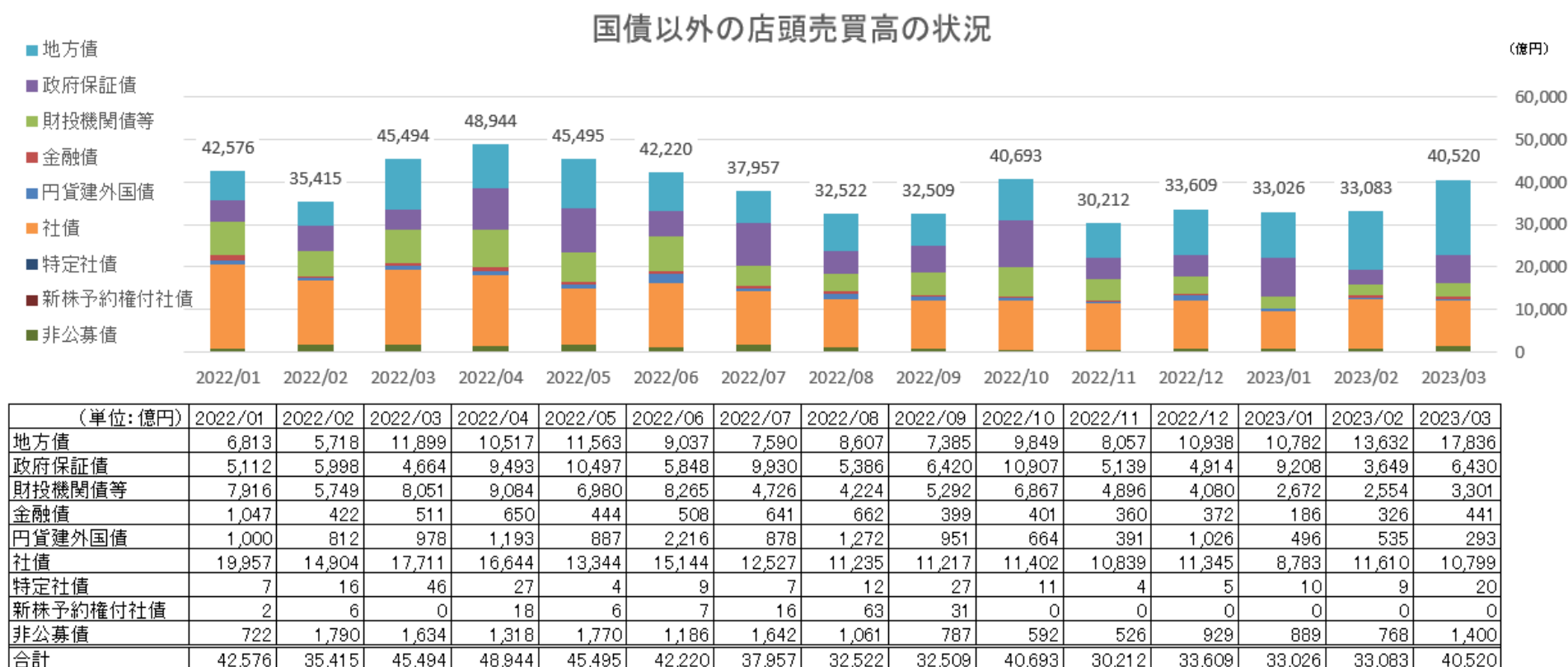


(単位: 兆円)	2022/01	2022/02	2022/03	2022/04	2022/05	2022/06	2022/07	2022/08	2022/09	2022/10	2022/11	2022/12	2023/01	2023/02	2023/03
都市銀行(長信銀等を含む。)	206.55	200.58	225.31	182.33	151.16	257.23	309.88	381.35	284.79	346.36	351.20	430.78	501.18	439.76	389.41
地方銀行	4.22	4.23	5.96	4.45	5.40	5.37	5.39	5.05	5.72	4.88	4.55	4.16	2.85	3.06	3.52
信託銀行	506.30	487.84	594.83	578.07	539.94	612.50	644.56	678.90	619.34	639.13	658.85	695.56	584.29	547.66	661.23
農林系金融機関	19.43	25.11	31.82	25.45	28.40	34.84	21.09	22.67	19.78	19.93	19.23	21.49	21.71	29.76	40.01
第二地銀協加盟行	0.26	0.18	0.21	0.22	0.12	0.16	0.15	0.10	0.18	0.07	0.08	0.07	0.19	0.05	0.28
信用金庫	31.93	1.25	6.12	26.77	21.80	69.75	67.36	55.70	66.21	99.79	86.36	131.74	75.47	98.44	75.47
その他金融機関	425.61	499.04	555.28	514.23	530.46	580.83	568.10	570.89	606.96	596.56	620.73	628.31	538.47	555.02	661.11
生保・損保	20.56	20.81	25.94	24.13	22.85	28.17	24.65	19.80	24.08	23.23	20.54	14.84	19.74	18.99	24.11
投資信託	46.42	42.10	41.48	15.36	19.19	27.80	14.11	26.02	29.92	34.52	32.94	25.65	21.01	28.21	24.58
官公庁共済組合	0.03	0.02	0.02	0.06	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03	0.02	0.02	0.01	0.05	0.03	0.02
事業法人	0.06	0.04	0.05	0.02	0.03	0.05	0.02	0.04	0.03	0.06	0.01	0.05	0.00	0.03	0.02
その他法人	0.05	0.06	0.05	0.20	0.11	0.25	0.60	0.11	0.05	0.05	0.07	0.05	0.06	0.04	0.21
外国人	742.53	746.07	935.92	906.98	922.68	1,228.22	1,124.55	1,164.37	1,146.41	1,150.88	1,179.21	1,217.00	1,178.12	1,184.21	1,401.45
個人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他	100.49	104.66	128.88	92.73	86.55	143.09	116.20	85.26	110.20	148.80	105.48	149.07	311.18	291.71	309.40
債券ディーラー	806.47	809.20	935.80	937.72	940.88	1,056.63	988.02	1,024.92	1,075.40	1,082.42	1,170.66	1,208.43	972.11	907.84	1,029.19
合計	2,910.9	2,941.2	3,487.7	3,308.7	3,269.6	4,044.9	3,884.7	4,035.2	3,989.1	4,146.7	4,249.9	4,527.2	4,226.4	4,104.8	4,620.0

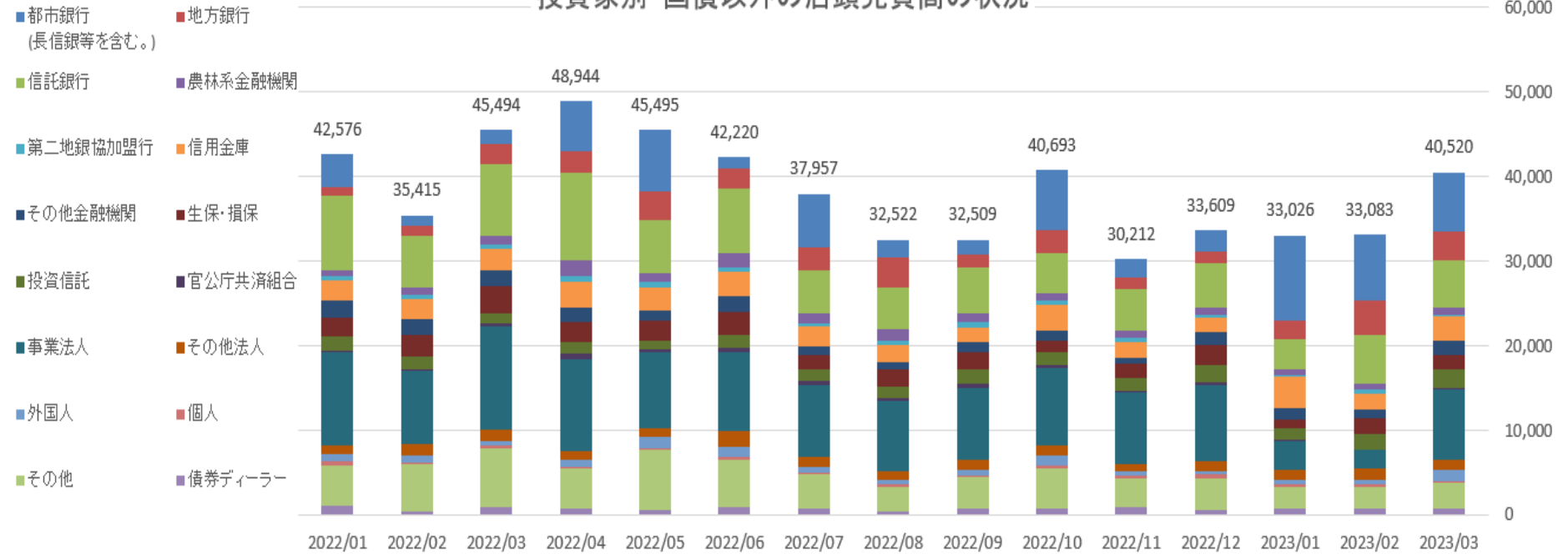
### ③ 国債以外の店頭売買高の状況

国債以外の2022年度第4四半期（2023年1月～3月）における店頭売買高の状況は、四半期毎の合計金額ベースで見ると、第2四半期以降、微増ながら増加傾向が続いている（第2四半期：10兆2,988億円、第3四半期：10兆4,514億円、第4四半期：10兆6,629億円）が、社債の売買が低調であったことなどから、前年同期（2021年第4四半期：12兆3,485億円）との比較では、1兆6,856億円程度売買高が減少した。

また、投資家別で見ると、都市銀行の売買高は、第3四半期から1兆2,868億円増加（第3四半期：1兆1,934億円、第4四半期：2兆4,802億円）した一方で、事業法人の売買高は1兆2,701億円減少（第3四半期：2兆6,606億円、第4四半期：1兆3,905億円）した。



# 投資家別・国債以外の店頭売買高の状況

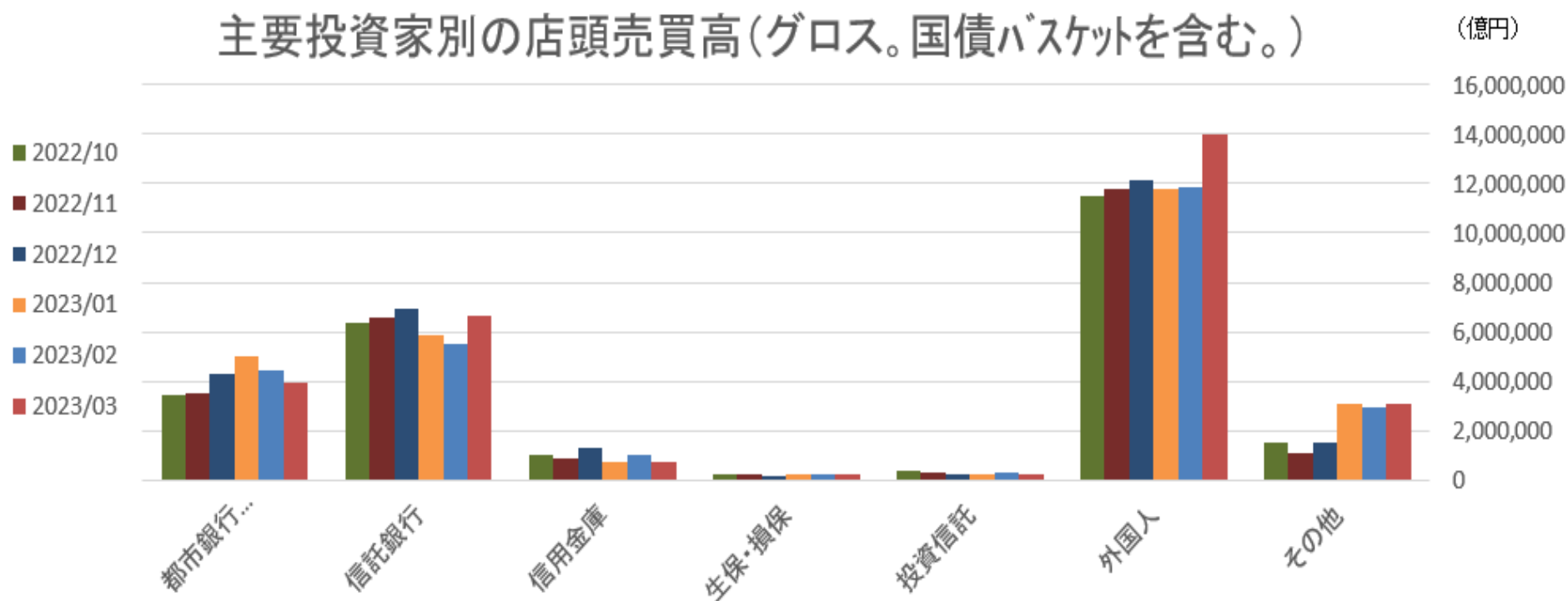


(単位: 億円)	2022/01	2022/02	2022/03	2022/04	2022/05	2022/06	2022/07	2022/08	2022/09	2022/10	2022/11	2022/12	2023/01	2023/02	2023/03
都市銀行(長信銀等を含む。)	3,788	1,182	1,586	6,006	7,295	1,248	6,360	2,018	1,756	7,124	2,248	2,562	10,044	7,746	7,012
地方銀行	1,122	1,349	2,518	2,530	3,379	2,385	2,699	3,664	1,536	2,662	1,286	1,319	2,303	4,160	3,368
信託銀行	8,829	5,977	8,360	10,262	6,339	7,607	5,173	4,956	5,491	4,693	4,987	5,230	3,468	5,646	5,596
農林系金融機関	695	842	997	1,892	945	1,790	1,082	1,243	881	873	847	878	687	787	918
第二地銀協加盟行	484	618	641	726	722	475	369	588	720	452	413	284	256	531	230
信用金庫	2,266	2,279	2,470	3,035	2,610	2,810	2,445	2,032	1,781	3,171	1,842	1,756	3,723	1,859	2,902
その他金融機関	2,135	1,896	1,898	1,769	1,300	1,990	986	764	1,132	1,185	765	1,480	1,331	1,010	1,571
生保・損保	2,206	2,608	3,211	2,336	2,280	2,621	1,629	2,055	2,000	1,380	1,676	2,420	1,002	1,764	1,693
投資信託	1,584	1,514	1,234	1,324	1,116	1,626	1,382	1,446	1,760	1,414	1,522	1,975	1,285	1,857	2,296
官公庁共済組合	299	214	332	729	243	409	531	350	526	385	199	391	221	127	143
事業法人	11,001	8,579	12,227	10,744	8,988	9,373	8,413	8,203	8,389	9,092	8,485	9,029	3,452	2,075	8,378
その他法人	1,009	1,297	1,350	1,142	1,153	1,952	1,282	1,089	1,254	1,201	845	1,212	1,085	1,407	1,142
外国人	910	833	553	759	1,285	1,109	664	539	648	1,257	555	335	626	507	1,248
個人	507	299	304	270	227	348	229	235	209	251	225	430	231	259	266
その他	4,692	5,482	6,950	4,758	7,087	5,593	3,927	3,006	3,744	4,857	3,426	3,683	2,607	2,644	3,108
債券ディーラー	1,049	446	863	662	526	884	786	334	682	696	891	625	705	704	649
合計	42,576	35,415	45,494	48,944	45,495	42,220	37,957	32,522	32,509	40,693	30,212	33,609	33,026	33,083	40,520

#### ④ 主要投資家別の公社債店頭売買高(グロス。国債バスケットを含む。)の状況

主要投資家別の店頭売買高(グロス)は、都市銀行が2023年1月に502兆円となり、現行様式による発表開始以来初めて500兆円台を超えた。

また、非居住者(外国人)は、2022年6月以来、1,100兆円台を上回る売買高を維持しているが、2023年3月には、現行様式による発表開始以来初めて1,400兆円台を上回る1,401兆円となった。



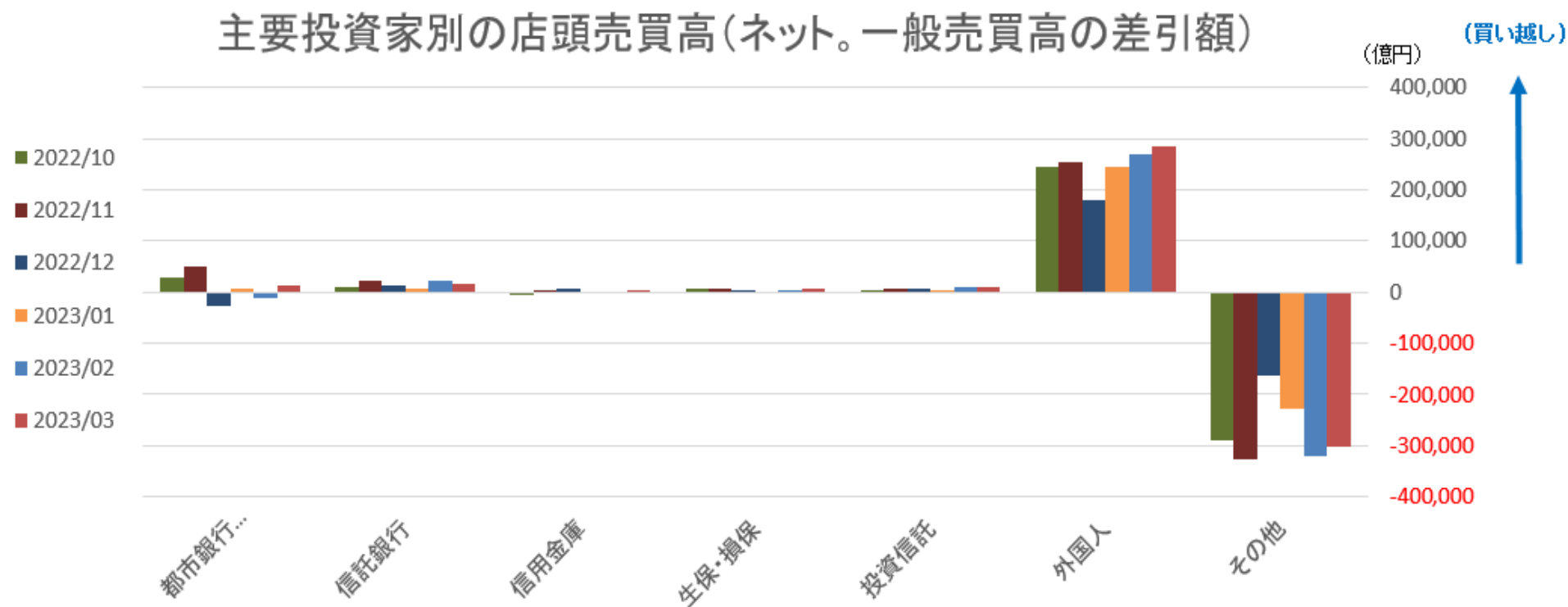
(注)「その他」とは、以下をいう。

日本銀行、政府、地方公共団体、官公庁の外郭団体、政府関係機関等(住宅金融支援機構、中小企業基盤整備機構、年金積立金管理運用、日本高速道路保有・債務返済機構、福祉医療機構、都市再生機構、鉄道建設・運輸施設整備支援機構、地方公共団体金融機構等)、地方住宅供給公社、官公庁共済組合以外の共済組合等(私立学校職員共済組合等)、土地開発公社、共済協同組合、ゆうちょ銀行及びかんぽ生命保険等(旧日本郵政公社)等

## ⑤ 主要投資家別の公社債店頭売買高(ネット。一般売買高の差引額)の状況

主要投資家別の店頭売買高(ネット)のうち、都市銀行については、2022年11月以降、売り越しと買い越しが交互に続く状況となっており、直近の状況(2023年3月)は、1兆2,347億円の売り越しとなっている。

また、非居住者(外国人)は、現行様式による発表開始以来、買い越しを続けているが、2023年3月の買越額は、28兆3,804億円と現行様式において過去5番目に高い水準の買い越しとなった(過去最高は、2022年7月の33兆5,084億円)。



(注1) 「その他」とは、以下をいう。

日本銀行、政府、地方公共団体、官公庁の外郭団体、政府関係機関等(住宅金融支援機構、中小企業基盤整備機構、年金積立金管理運用、日本高速道路保有・債務返済機構、福祉医療機構、都市再生機構、鉄道建設・運輸施設整備支援機構、地方公共団体金融機構等)、地方住宅供給公社、官公庁共済組合以外の共済組合等(私立学校職員共済組合等)、土地開発公社、共済協同組合、ゆうちょ銀行及びかんぽ生命保険等(旧日本郵政公社)等

(注2) 店頭売買高の差額(ネットの金額)は、一般売買高の差引額(「買付額-売付額」)。プラスは「買い越し」(マイナスは「売り越し」)を表す。

## 投資家別の店頭売買高（グロス・ネット）

投資家別の店頭売買高(グロス・ネット)

グラフに表示		(単位: 億円)	2022/10	2022/11	2022/12	2023/01	2023/02	2023/03
☆	都市銀行 (長信銀等を含む。)	グロス	3,470,682	3,514,271	4,310,385	5,021,862	4,405,321	3,901,088
		ネット	27,616	49,733	-26,470	5,283	-10,481	12,347
	地方銀行	グロス	51,505	46,789	42,894	30,811	34,804	38,589
		ネット	5,310	-1,714	243	-5,711	1,568	-4,416
☆	信託銀行	グロス	6,395,976	6,593,497	6,960,851	5,846,345	5,482,251	6,617,871
		ネット	9,727	22,063	13,841	7,372	20,971	15,531
	農林系金融機関	グロス	200,194	193,191	215,744	217,799	298,390	400,977
		ネット	2,363	-3,761	-1,270	-7,059	-365	-1,736
	第二地銀協加盟行	グロス	1,148	1,255	1,033	2,153	1,040	3,054
		ネット	763	335	557	-723	-338	-1,916
☆	信用金庫	グロス	1,001,072	865,398	1,319,164	758,425	986,288	757,593
		ネット	-4,732	3,921	5,516	-945	-1,031	361
	その他金融機関	グロス	5,966,743	6,208,043	6,284,613	5,386,033	5,551,257	6,612,683
		ネット	-181	189	-603	-3,084	1,667	1,604
☆	生保・損保	グロス	233,678	207,114	150,831	198,352	191,700	242,825
		ネット	7,088	5,903	4,781	-1,481	1,962	8,218
☆	投資信託	グロス	346,584	330,970	258,502	211,398	283,931	248,130
		ネット	3,886	7,283	5,656	2,025	10,338	9,985
	官公庁共済組合	グロス	552	407	510	720	431	379
		ネット	-28	41	20	-138	-101	-27
	事業法人	グロス	9,651	8,548	9,480	3,460	2,353	8,576
		ネット	1,290	461	1,467	400	1,299	1,159
	その他法人	グロス	1,714	1,548	1,732	1,666	1,816	3,219
		ネット	1,293	1,172	1,245	1,099	1,068	18
☆	外国人	グロス	11,510,015	11,792,683	12,170,333	11,781,841	11,842,601	14,015,777
		ネット	243,868	252,711	180,317	245,870	269,340	283,804
	個人	グロス	275	239	462	249	271	296
		ネット	-13	-28	-110	-11	19	-43
☆	その他	グロス	1,492,894	1,058,243	1,494,341	3,114,413	2,919,769	3,097,075
		ネット	-290,119	-327,685	-161,851	-227,102	-320,808	-302,651
	債券ディーラー	グロス	10,824,916	11,707,485	12,084,936	9,721,847	9,079,084	10,292,502
		ネット	74	-1,134	75	293	-1,413	-235
	合計	グロス	41,507,599	42,529,681	45,305,811	42,297,374	41,081,307	46,240,634
		ネット	8,205	9,490	23,414	16,088	-26,305	22,003

(注1)「その他」とは、以下をいう。

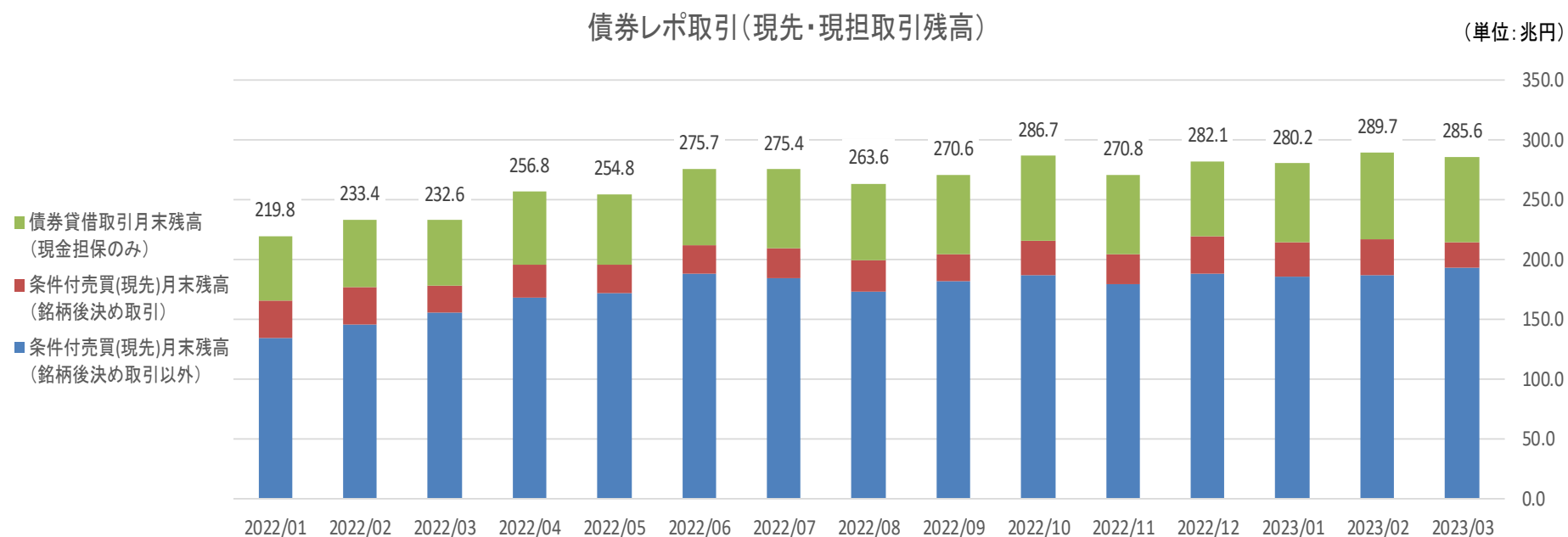
日本銀行、政府、地方公共団体、官公庁の外郭団体、政府関係機関等(住宅金融支援機構、中小企業基盤整備機構、年金積立金管理運用、日本高速道路保有・債務返済機構、福祉医療機構、都市再生機構、鉄道建設・運輸施設整備支援機構、地方公共団体金融機構等)、地方住宅供給公社、官公庁共済組合以外の共済組合等(私立学校職員共済組合等)、土地開発公社、共済協同組合、ゆうちょ銀行及びかんぽ生命保険等(旧日本郵政公社)等

(注2) 店頭売買高の差額(ネットの金額)は、一般売買高の差引額(買付額-売付額)。プラスは「買い越し」(マイナスは「売り越し」)を表す。

## (2) 債券レポ取引（現先・現担取引残高）

2022 年度第 4 四半期（2023 年 1 月～3 月）の債券レポ取引（現先・現担取引残高）の残高合計金額は、各月とも 280 兆円台を上回る高い水準を維持しており、前年度同月比で、各月、53 兆円から 60 兆円程度増加した。

特に、2023 年 2 月の残高合計は、289.7 兆円と、過去最大の残高水準となった。



（単位：兆円）	2022/01	2022/02	2022/03	2022/04	2022/05	2022/06	2022/07	2022/08	2022/09	2022/10	2022/11	2022/12	2023/01	2023/02	2023/03
債券貸借取引月末残高 （現金担保のみ）	53.7	56.8	54.1	61.0	59.8	63.9	66.4	64.2	65.7	71.5	67.0	62.8	65.7	72.6	71.0
条件付売買（現先）月末残高 （銘柄後決め取引）	31.8	30.7	22.6	27.5	23.4	23.9	24.8	26.4	22.5	28.8	24.5	30.8	29.3	29.8	22.0
条件付売買（現先）月末残高 （銘柄後決め取引以外）	134.3	146.0	155.9	168.2	171.6	187.9	184.2	172.9	182.4	186.5	179.3	188.5	185.1	187.3	192.6
合 計	219.8	233.4	232.6	256.8	254.8	275.7	275.4	263.6	270.6	286.7	270.8	282.1	280.2	289.7	285.6

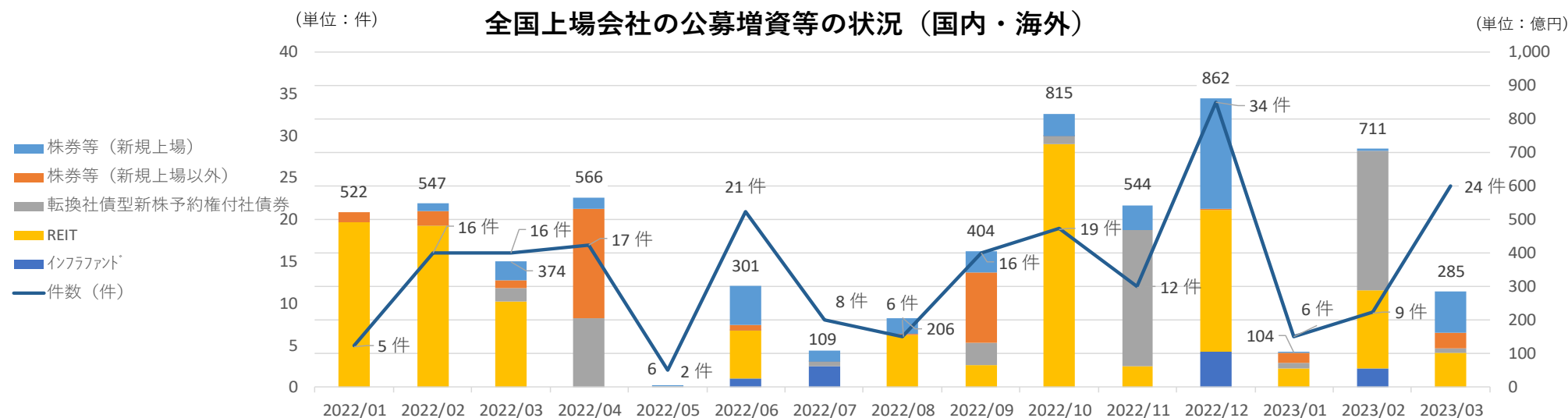
### 3. エクイティファイナンスの動向について

#### (1) 全国上場会社の公募増資等の状況

##### ① 国内・海外の状況

2022年第4四半期（2023年1月～3月）の全国上場会社の公募増資等の状況は、第3四半期に引き続き、規模・金額の小型化が継続する状況となった。

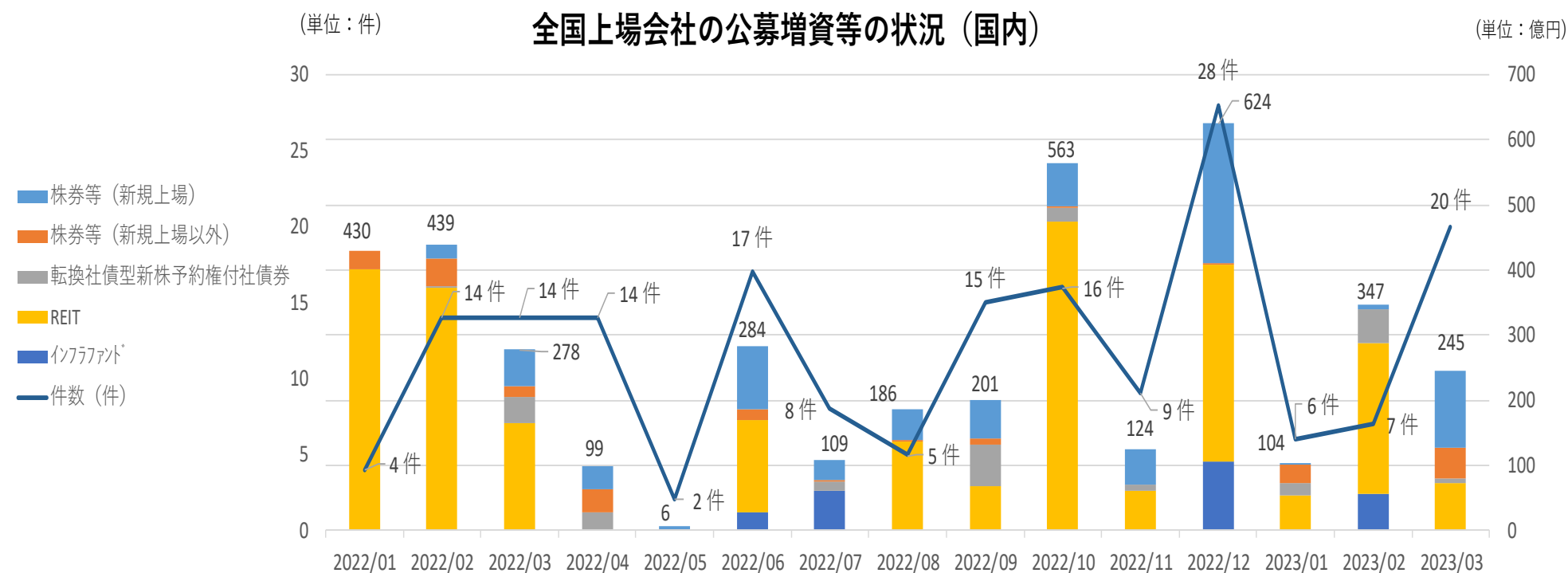
当期においては、2023年2月に、パーク24による海外CB（転換社債型新株予約権付社債券）350億円の発行があったが、そのほかは、おおむね低調な発行実績で推移した。



(注)協会ホームページで発表している項目のうち、「新株予約権付社債券(転換社債型新株予約権付社債券を除く)」及び「新株予約権証券(コミットメント型ライブ・オファリング)」については、発表値に「0」が続いているためグラフと表のデータから除外している。

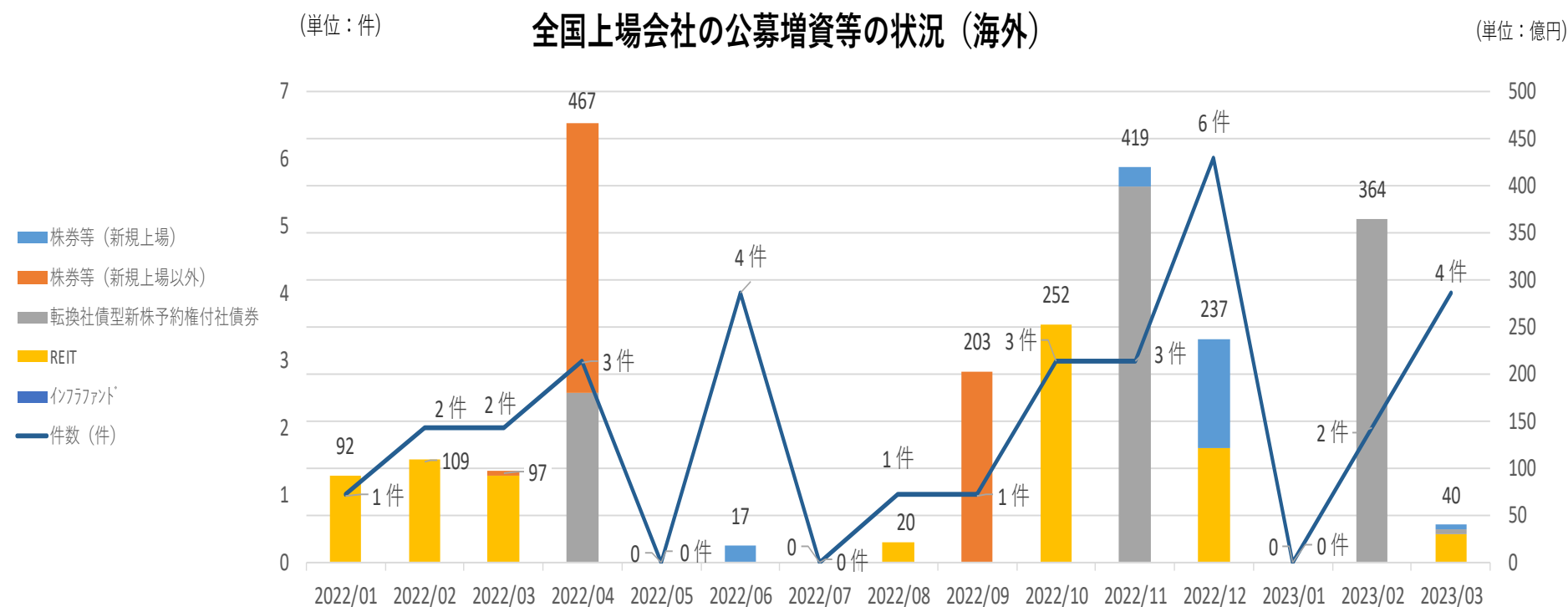


## ② 国内の状況



(注)協会ホームページで発表している項目のうち、「新株予約権付社債券(転換社債型新株予約権付社債券を除く)」及び「新株予約権証券(モットメント型ライツ・オファリング)」については、発表値に「0」が続いているためグラフと表のデータから除外している。

### ③ 海外の状況

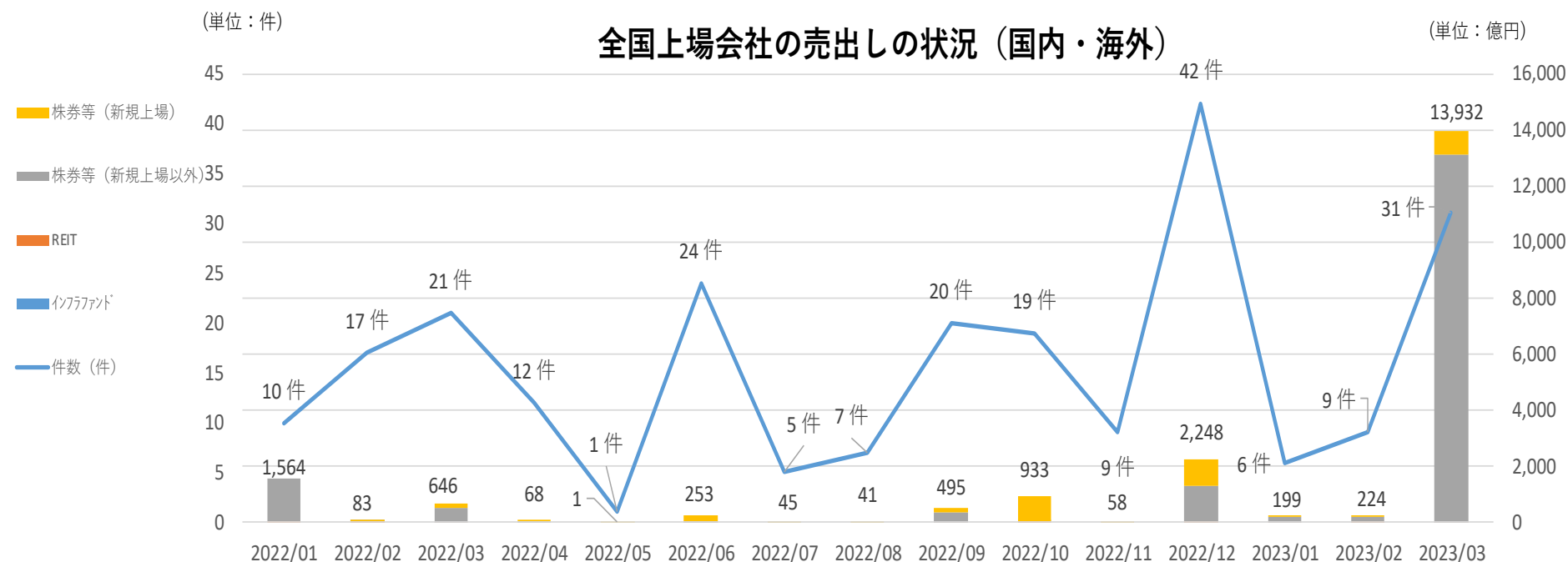


(注)協会ホームページで発表している項目のうち、「新株予約権付社債券(転換社債型新株予約権付社債券を除く)」及び「新株予約権証券(ミットメントタイプ・オファリング)」については、発表値に「0」が続いているためグラフと表のデータから除外している。

## (2) 全国上場会社の売出しの状況

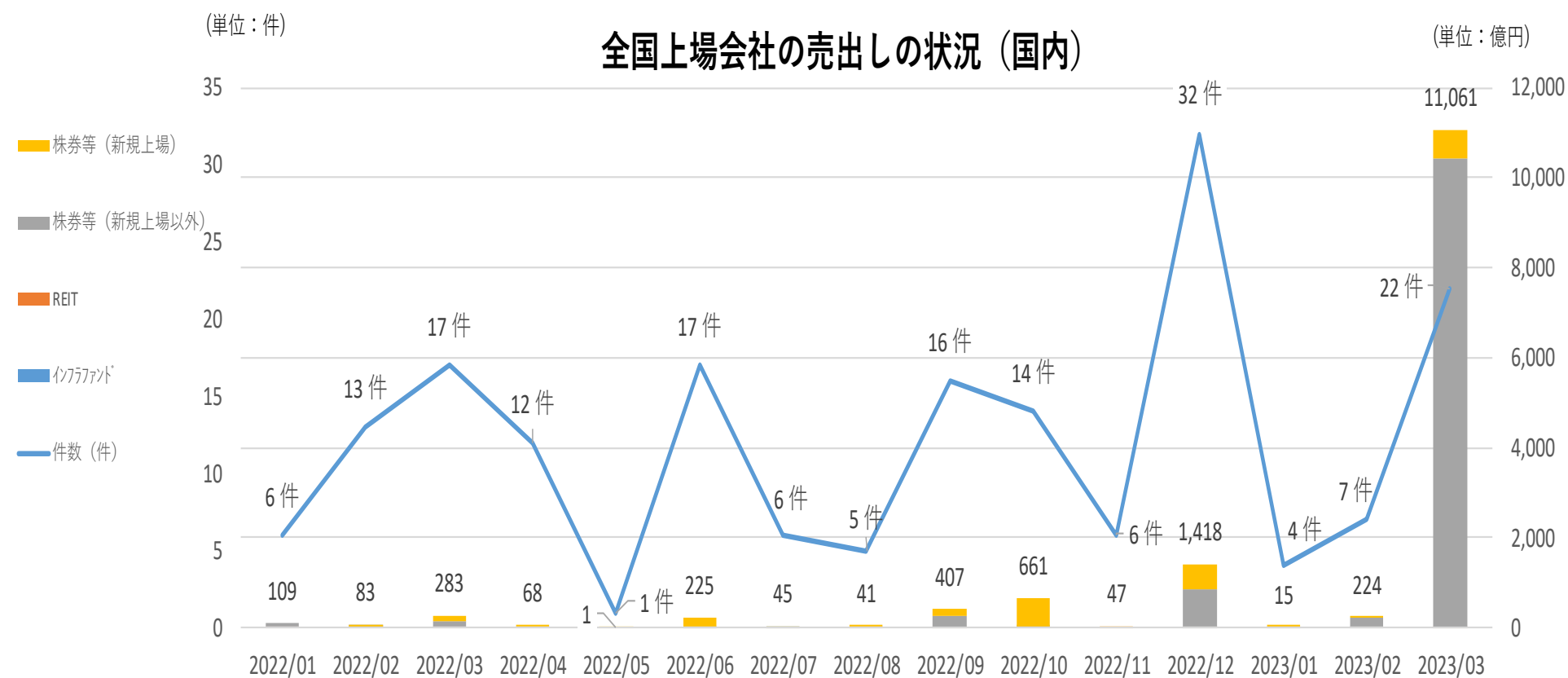
### ① 国内・海外の状況

2022年度第4四半期（2023年1月～3月）の売出額（国内・海外合計）をみると、国内では、2023年3月にゆうちょ銀行の売出し（10億8,900万株、総額約1兆2,316億円）といった大型案件があり、全体の金額を押し上げたが、その他の案件は、総じて低調だった。



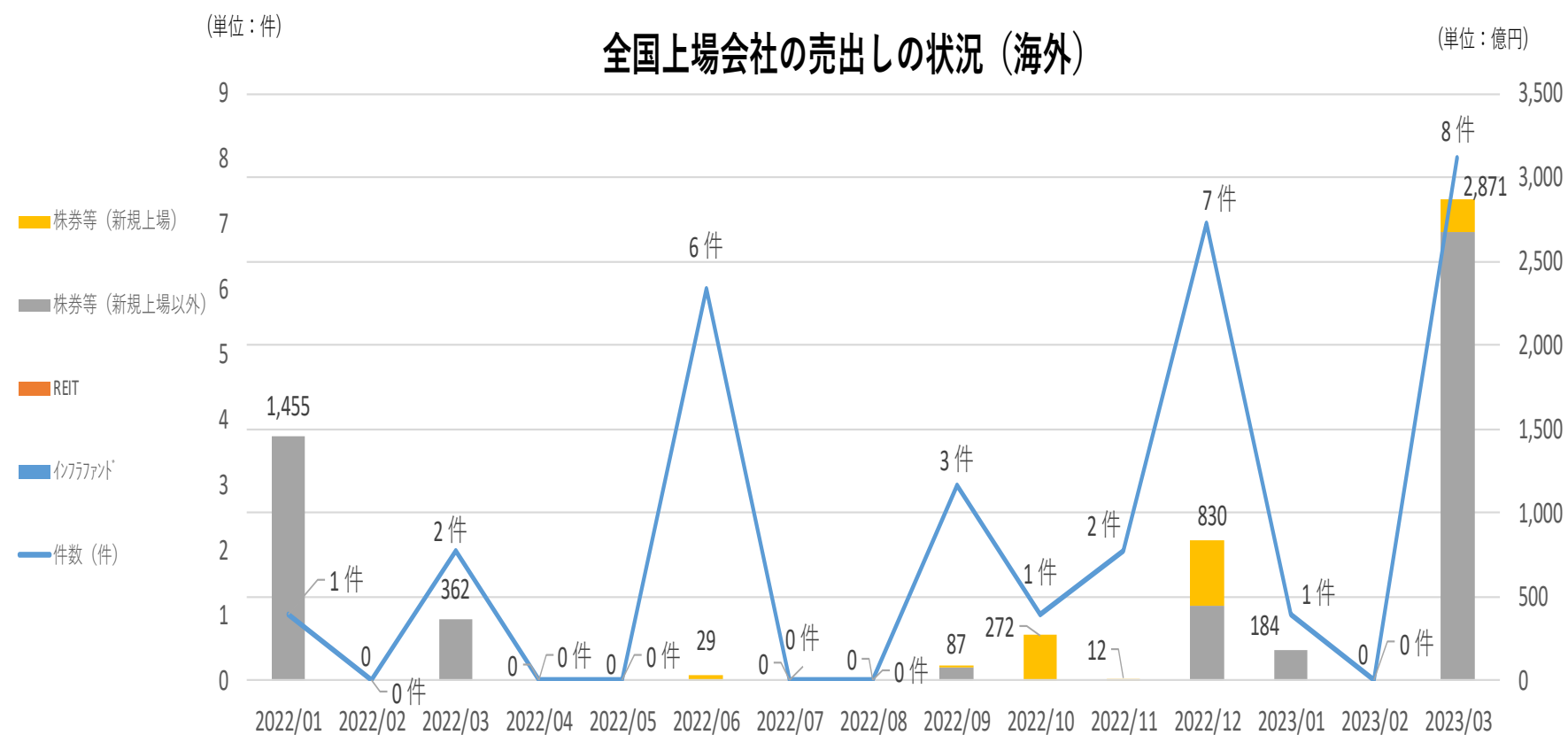
(単位：億円)	2022/01	2022/02	2022/03	2022/04	2022/05	2022/06	2022/07	2022/08	2022/09	2022/10	2022/11	2022/12	2023/01	2023/02	2023/03
株券等（新規上場）	0	42	142	38	1	225	38	31	153	906	53	926	5	9	822
株券等（新規上場以外）	1,539	21	491	30	0	20	4	0	337	1	0	1,295	192	201	13,106
REIT	25	20	13	0	0	7	0	10	5	26	5	21	3	12	4
インフラファンド	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	5	0	3	0
売出額計（国内・海外合計）	1,564	83	646	68	1	253	45	41	495	933	58	2,248	199	224	13,932
件数（件）	10	17	21	12	1	24	5	7	20	19	9	42	6	9	31

## ② 国内の状況



(単位：億円)	2022/01	2022/02	2022/03	2022/04	2022/05	2022/06	2022/07	2022/08	2022/09	2022/10	2022/11	2022/12	2023/01	2023/02	2023/03
株券等（新規上場）	0	42	142	38	1	196	38	31	147	634	42	544	5	9	625
株券等（新規上場以外）	84	21	129	30	0	20	4	0	256	1	0	847	7	201	10,432
REIT	25	20	13	0	0	7	0	10	5	26	5	21	3	12	4
インフラファンド	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	5	0	3	0
売出額計（国内合計）	109	83	283	68	1	225	45	41	407	661	47	1,418	15	224	11,061
件数（件）	6	13	17	12	1	17	6	5	16	14	6	32	4	7	22

### ③ 海外の状況



(単位：億円)	2022/01	2022/02	2022/03	2022/04	2022/05	2022/06	2022/07	2022/08	2022/09	2022/10	2022/11	2022/12	2023/01	2023/02	2023/03
株券等(新規上場)	0	0	0	0	0	29	0	0	6	272	12	382	0	0	197
株券等(新規上場以外)	1,455	0	362	0	0	0	0	0	81	0	0	448	184	0	2,674
REIT	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
インフラファンド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
売出額計(海外合計)	1,455	0	362	0	0	29	0	0	87	272	12	830	184	0	2,871
件数(件)	1	0	2	0	0	6	0	0	3	1	2	7	1	0	8